

1. 法科大学院の概要

<b>(1) 設置者</b>	機構使用欄
国立大学法人大阪大学	

<b>(2) 教育上の基本組織</b>	機構使用欄				
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">大学・研究科・専攻名</td> <td>大阪大学大学院高等司法研究科法務専攻</td> </tr> <tr> <td>開設年度</td> <td>平成16年度</td> </tr> </table>	大学・研究科・専攻名	大阪大学大学院高等司法研究科法務専攻	開設年度	平成16年度	
大学・研究科・専攻名	大阪大学大学院高等司法研究科法務専攻				
開設年度	平成16年度				

<b>(3) 所在地</b>	機構使用欄
大阪府豊中市	

(注) 法科大学院(研究科・専攻)の所在地とし、都道府県、市町村名まで記入してください。(東京特別区の場合は区名まで記入してください。)

<b>(4) 教育の理念及び目標、養成しようとする法曹像、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー</b>	機構使用欄						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">教育の理念及び目標、養成しようとする法曹像</td> <td>教育の理念及び目標：「新時代を担う真のLegal Professionalsの育成」。多様なバックグラウンドを有する学生を多数受け入れ、高度の法的知識、能力、豊かな人間性、厳格な職業倫理を兼ね備え、かつ、ひとりひとりの国民がそれぞれに社会的責任を持った主体として自由で公正な社会の構築に参画することが求められる社会に貢献する法曹を養成することを目指している。</td> </tr> <tr> <td>ディプロマ・ポリシー</td> <td>十分な法律知識を身につけた確かな文章表現で自分の考えを示すことができ、司法修習に即応できる実務の知識・技能を身につけ、多角的視点から社会的事象を捉えることができ、豊かな人間性と高い職業倫理を身につけ、司法試験に合格しうる学生に「法務博士」学位を授与する。</td> </tr> <tr> <td>カリキュラム・ポリシー</td> <td>4つの柱に即してカリキュラムを構築している。(1)少人数・段階的教育、(2)理論と実践の架橋、(3)複眼的思考と国際性、(4)現代的課題への対応力</td> </tr> </table>	教育の理念及び目標、養成しようとする法曹像	教育の理念及び目標：「新時代を担う真のLegal Professionalsの育成」。多様なバックグラウンドを有する学生を多数受け入れ、高度の法的知識、能力、豊かな人間性、厳格な職業倫理を兼ね備え、かつ、ひとりひとりの国民がそれぞれに社会的責任を持った主体として自由で公正な社会の構築に参画することが求められる社会に貢献する法曹を養成することを目指している。	ディプロマ・ポリシー	十分な法律知識を身につけた確かな文章表現で自分の考えを示すことができ、司法修習に即応できる実務の知識・技能を身につけ、多角的視点から社会的事象を捉えることができ、豊かな人間性と高い職業倫理を身につけ、司法試験に合格しうる学生に「法務博士」学位を授与する。	カリキュラム・ポリシー	4つの柱に即してカリキュラムを構築している。(1)少人数・段階的教育、(2)理論と実践の架橋、(3)複眼的思考と国際性、(4)現代的課題への対応力	
教育の理念及び目標、養成しようとする法曹像	教育の理念及び目標：「新時代を担う真のLegal Professionalsの育成」。多様なバックグラウンドを有する学生を多数受け入れ、高度の法的知識、能力、豊かな人間性、厳格な職業倫理を兼ね備え、かつ、ひとりひとりの国民がそれぞれに社会的責任を持った主体として自由で公正な社会の構築に参画することが求められる社会に貢献する法曹を養成することを目指している。						
ディプロマ・ポリシー	十分な法律知識を身につけた確かな文章表現で自分の考えを示すことができ、司法修習に即応できる実務の知識・技能を身につけ、多角的視点から社会的事象を捉えることができ、豊かな人間性と高い職業倫理を身につけ、司法試験に合格しうる学生に「法務博士」学位を授与する。						
カリキュラム・ポリシー	4つの柱に即してカリキュラムを構築している。(1)少人数・段階的教育、(2)理論と実践の架橋、(3)複眼的思考と国際性、(4)現代的課題への対応力						

(注) 各法科大学院が公表しているものを記入してください。